

2019年度 シラバス

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	学年	2
				コース	S
	使用教科書	『PROMINENCE English CommunicationⅡ』数研出版		履修単位数	4
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化コミュニケーションを効果的に行うために共感力や傾聴力が有効であることを理解し、それらを用いてコミュニケーションを図ることが出来る。 ・外国の生活や文化と日本の生活や文化を比較して、類似点や相違点を見出すことができる。 			評価の観点	定期試験を軸に、小テスト、提出物の成果、授業への意欲や関心、授業態度などを総合的に評価する。
授 業 計 画					
月	単元・教材	学 習 内 容			
4	Lesson1 The Power of Empathy	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観や文化的背景を持った他者と関係を築くために大切な共感力について学び、コミュニケーションにおける共感力の働きについて考える。 ・S+V+O (O = ifまたはwhetherで始まる節) / 受け身の理解。 			
5	Lesson2 Come and Visit the Park in the Sky!	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイラインについて学び、反対運動にも関わらず、市民の協力や賛同を得て、困難を乗り越え完成に至った過程について理解する。 ・比較級を修飾するfar / 現在完了進行形の理解。 			
《第1回定期試験》					
6	Lesson3 A Window to Ancient Earth	<ul style="list-style-type: none"> ・田邊氏の生き方や、彼女の研究材料である南極大陸の棚の生態系について知り、古代の地球生命との関係について学ぶ。 			
7	Lesson4 Bonsai Goes Global	<ul style="list-style-type: none"> ・S+be動詞+C (C=whether / whatなどで始まる節) / 関係副詞の非制限用法の理解 ・国際的に人気が高まっている日本の盆栽について学び、盆栽の国際化・多様化について理解する。 ・倒置 / 独立分詞構文の理解。 			
9	Lesson5 Taking the Sting Out of Jellyfish	<ul style="list-style-type: none"> ・クラゲの生態と人間の関係性について理解し、クラゲについての理解を深める。 ・No matter + whatなどで始まる節 / 完了不定詞の理解。 			
《第2回定期試験》					
9	Lesson5 Taking the Sting Out of Jellyfish	<ul style="list-style-type: none"> ・クラゲの生態と人間の関係性について理解し、クラゲについての理解を深める。 ・No matter + whatなどで始まる節 / 完了不定詞の理解。 			
10	Lesson6 Does It Speak Joy?	<ul style="list-style-type: none"> ・近藤麻理恵氏の片づけ原則や方法を理解し、彼女の著作が世界的ベストセラーとなった理由を考える。 ・未来進行形 / 習慣を表すwouldの理解。 			
11	Lesson7 Malala's Fight for Education	<ul style="list-style-type: none"> ・マララ・ユフズサイさんのノーベル平和賞受賞スピーチから、教育の拡充や貧困など世界の問題について考える。 ・S+V+O+C (C=過去分詞) / 前置詞 + 関係代名詞の理解。 			
《第3回定期試験》					
12	Lesson8 Welcome to the World of Tove Jansson	<ul style="list-style-type: none"> ・トーベ・ヤンソンの生きた時代背景を理解し、作品に込められたメッセージを考える。 ・先行詞を含んだ関係副詞 / 受け身のto不定詞の理解。 			
1	Lesson9 A country of Poles and Signs	<ul style="list-style-type: none"> ・電柱やさまざまな看板、標識が立ち並ぶ日本の景観について賛否両論の意見を知り、都市の望ましい環境について主体的に考える。 ・節を指す形式目的語のit / 助動詞doによる動詞の強調の理解。 			
2	Lesson1 How to Use "If"	<ul style="list-style-type: none"> ・ifの使用について具体例を通して知り、自らifを使った文を作成して独自の世界を作り出せることを目指す。 ・if S were to do / if S should doの理解。 			
《第4回定期試験》					
3	Optional Reading Today You, Tomorrow Me	<ul style="list-style-type: none"> ・状況設定、登場人物の気持ちや行動をそれぞれの立場にたって、積極的に考える。 			
副教材	『PROMINENCE English CommunicationⅡ 予習ノート』数研出版 『Database4500』桐原書店 その他適宜副教材を使用				

2019年度 シラバス

教科	英語	科目	英語表現Ⅱ	学年	2
				コース	S
使用教科書			『Vision Quest English Expression II Ace』 啓林館	履修単位数	2
学習目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。			評価の観点	定期試験を軸に、小テストや提出物、授業の意欲等を鑑み、英語運用能力が身についているかを評価する。
授業計画					
月	単元・教材	学習内容			
4	Lesson 1 お花見	<ul style="list-style-type: none"> ・主語の決定／見えない主語の発見／主語のitの理解 ・節分・お花見・七夕などの日本の行事を英語で説明する。 			
5	Lesson 2 漫画の楽しみ Lesson 3 京都へ観光に	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に関連する文法や構文を問題集で演習したり、復習したりする。(適宜・～3月) ・主語になる名詞句／形式主語／無生物主語 ・日本の文化の一つであるアニメについて英語で表現する。 ・自動詞と他動詞／間違えやすい自動詞と他動詞／群動詞 ・日本の観光について英作文で考える。 			
『第1回定期試験』					
6	Lesson 4 私の家族です	<ul style="list-style-type: none"> ・SVO／SVOO ・英文の手紙のフォーマットを学び、ホームステイ先の家族に書くような手紙を作成する。 			
	Lesson 5 保育園での職業体験	<ul style="list-style-type: none"> ・SVC／SVOO ・クラブ活動や体験活動について表現する。 			
7	Lesson 6 サプライズパーティー	<ul style="list-style-type: none"> ・使役動詞／知覚動詞 ・過去のエピソードについて、時系列に沿って理解する。 			
9	Lesson 7 映画のお誘い	<ul style="list-style-type: none"> ・直接話法と間接話法／間接話法で伝達 ・友人を映画に誘うためのメール表現 			
『第2回定期試験』					
10	Lesson 8 航空管制官になる	<ul style="list-style-type: none"> ・「～する」、「～している」 ・夢について、その準備について表現する。 			
	Lesson 9 趣味はピアノ	<ul style="list-style-type: none"> ・「～した」、「～していた」 ・自分の趣味について表現する。 			
11	Lesson 10 「タイタニック」を見て	<ul style="list-style-type: none"> ・能動態と受動態／日本語との違い ・自分の好きな本や映画について表現する。 			
『第3回定期試験』					
12	Lesson 11 世界遺産の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・「もし～ならば」「もし～だったなら」 ・自分のやりたいこと、したいことについて英語で表現する。 			
1	Lesson 12 ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> ・義務・必要を表す助動詞／推量を表す助動詞 ・高校生のボランティア活動についての意見文を書く。 			
2					
『第4回定期試験』					
3	Lesson 13 制服に賛成？反対？	<ul style="list-style-type: none"> ・数量を表す語句／名詞を前から修飾する語句 ・高校生の制服の是非というテーマを参照し、パラグラフの展開を学ぶ。 			
副教材	『基礎と発展 英語構文ワーク100』数研出版 『英文法基礎10題ドリル』駿台文庫 その他、適宜使用する。				